

|                         |   |         |  |
|-------------------------|---|---------|--|
| 1. 科目名 (単位数)            | 教育方法論 (初等・小) (2 単位)   | 3. 科目番号 | EDTE2104   |
| 2. 授業担当教員               | 金 龍哲  |         |  |
| 4. 授業形態                 | 講義、グループ討議を用いる。  | 5. 開講学期 | 秋期   |
| 6. 履修条件・他科目との関係         |   |         |  |
| 7. 講義概要                 | 学校における教育活動の中核である授業を、児童・生徒が主体的・対話的で深い学びを実現し、これからの社会を担う子供たちに求められる資質・能力を育成するために必要な、教育の方法、教育の技術、情報機器及び教材の活用に関する基礎的な知識・技能を身に付ける。   |         |  |
| 8. 学習目標                 | 1. 学ぶことの意味を捉え直し、問いを持つことの大切さを理解するとともに、これからの社会を担う子供たちに求められる資質・能力を育成するために必要な教育の方法を理解する。<br>2. 教育の目的に適した指導技術を理解し、身に付ける。<br>3. 情報機器を活用した効果的な授業や情報活用能力の育成を視野に入れた適切な教材の作成・活用に関する基礎的な能力を身に付ける。        |         |  |
| 9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題 | 事前学習では、分からない用語を調べておく。<br>事後学習では、授業で学んだことと不明なところを整理し、質問項目をまとめておく。  |         |  |
| 10. 教科書・参考書・教材          | 教科書<br>岡田涼・中谷素之・伊藤崇達・塚野州一『自ら学び考える子どもを育てる教育の方法と技術』北大路書房、2016 年<br>参考書<br>佐藤学著『教育方法学』岩波書店 2013 年。s  |         |  |
| 11. 成績評価の規準と評定の方法       | ○成績評価の規準<br>1. 「何をどのように教え・学ばせるのか」「何が出来るようになるか」という観点から、教育方法を習得することが出来たか。<br>2. 教育の目的に適した指導技術を理解し、身に付けることができたか。<br>○評定の方法<br>授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。                                 |         |  |
| 12. 受講生へのメッセージ          | 「学ぶ」ことと「教える」こととは不可分の関係にあります。プロセスは異なります。自分が「知っている」ことを人に「分かってもらう」のは容易なことではありません。様々な要素がかかわってくるし、教える側も教わる側も常に変化するからです。この授業では、授業を含めて、学校における教育活動において必要な教育の方法について、基本的な原理と実践的方法と技術について共に学んでいきたいと思えます。 |         |  |
| 13. オフィスアワー             | 授業のオリエンテーションで周知する。  |         |  |
| 14. 授業展開及び授業内容          |   |         |  |
| 講義日程                    | 授業内容  | 学習課題    |  |
| 第 1 回                   | オリエンテーション：<br>教育方法学の理論と技術を学ぶことの意義   | 事前学習    | 教科書の「序章」を読み、分らない概念等を調べておく                          |
|                         |   | 事後学習    | 教育方法学の理論や技術を学ぶことの意義を理解したうえで、疑問点や課題を整理する。           |
| 第 2 回                   | 養育方法の基本理論と歴史的展開：①<br>教授学の成立から国民国家の教育学へ  | 事前学習    | 教育方法学の歴史的展開に関する配布資料を読んでおく                          |
|                         |   | 事後学習    | コメニウス、ペスタロッチ、ヘルバルトに至る教育方法をめぐる基本的な考え方をまとめる。         |
| 第 3 回                   | 養育方法の基本理論と歴史的展開：②<br>新教育運動から現代にいたる教授理論  | 事前学習    | 新教育運動以降の教授理論関連の配布資料を読んでおく                          |
|                         |   | 事後学習    | デューイからブルーナーに至る教授理論の基本的な教授学理論を整理し、まとめる。             |
| 第 4 回                   | 学力とは何か<br>—学力をめぐる基本的な考え方  | 事前学習    | 教科書第 1 章「学力の分類と指導」を読んでおく。                          |
|                         |   | 事後学習    | 学力の構成要素、「学ぶ力」と「学んだ力」を理解したうえで、学力の育成方法をまとめる。         |
| 第 5 回                   | 教育の目標と授業及び教授法の関係  | 事前学習    | 教科書第 2 章「教育における目標」を読んでおく。                          |
|                         |   | 事後学習    | 教育目標の重層性、授業との関係を理解したうえで、実際の教授法の位置づけをまとめる。          |
| 第 6 回                   | 学習の土台としての教室文化と学級文化  | 事前学習    | 教科書第 3 章「教室文化と学習規律」を読んでおく。                         |
|                         |   | 事後学習    | 自ら学ぶ集団作りにおける教室文化や学級文化の在り方についてまとめる。                 |
| 第 7 回                   | 授業における教授法の在り方   | 事前学習    | 教科書第 4 章を読んでおく。                                    |
|                         |   | 事後学習    | 「発見学習」と「受容学習」を中心に、教授法の基本的な考え方を整理し、要点をまとめる。         |
| 第 8 回                   | 「授業が分りやすい」とはどういうことか   | 事前学習    | 教科書第 5 章「授業における指導の技術」を読んでおく。                       |
|                         |   | 事後学習    | 分りやすい授業で用いられる「説明」「発問」「示範」の三技術について要点をまとめる。          |
| 第 9 回                   | 学習意欲と 21 世型学力   | 事前学習    | 教科書第 6 章「学習意欲を促す指導」を読んでおく。                         |
|                         |   | 事後学習    | 学習における動機づけの重要性を理解したうえで、学習意欲を促進するための指導法の要点を整理する。    |
| 第 10 回                  | 学習する集団作りの課題   | 事前学習    | 教科書第 7 章「仲間との協同による学習」を読んでおく。                       |
|                         |   | 事後学習    | 学習過程における集団の意味とその効果を理解したうえで、集団による効果的協同学習の基本要素をまとめる。 |
| 第 11 回                  | 自律的に学習する主体者の形成  | 事前学習    | 教科書第 8 章「自律的な問題解決を促す指導」を読む                         |
|                         |   | 事後学習    | 自ら課題を見つけ、解決していくために自律的に取り組むことの重要性及び PBL の基本要素をまとめる。 |
| 第 12 回                  | 学習を支援する ICT の利用と課題  | 事前学習    | 教科書第 9 章「ICT を用いた指導方法」を読んでおく。                      |

|      |                      |      |  |
|------|----------------------|------|--|
|      |                      | 事後学習 | 現代のテクノロジーを用いた学習支援の必要性を理解し、ポストコロナにおけるその利用可能性をまとめる。    |
| 第13回 | 授業外の指導で身につく学習習慣と学習方略 | 事前学習 | 教科書第10章「授業外の学習の指導」を読んでおく。                            |
|      |                      | 事後学習 | 学習に対する教室外での指導の果たす役割を理解したうえで、授業外の指導による動機付けや学習方略をまとめる。 |
| 第14回 | 教育における評価と学習          | 事前学習 | 教科書第13章「教育における評価と学習」を読んでおく。                          |
|      |                      | 事後学習 | 学習者に対する教育評価の影響を理解したうえで、形成的評価の基本的要素をまとめる。             |
| 第15回 | 教育方法論授業のまとめ（発表）      | 事前学習 | [教育方法論]で学んだ要点をまとめた発表準備を行う。                           |
|      |                      | 事後学習 | 学生同士の発表と討論を通して、教育方法論で学んだことを実践に生かせるポイントをまとめる。         |
| 期末試験 |                      |      |  |